

bellFace

CULTURE BOOK

Vision | Mission | 6Values

ベルフェイスのカルチャー

Culture of bellFace



「強い企業には、共通の価値観を持った人間が集まった“らしさ”がある」と私たちは考えています。

創業から大事にしてきた考え方を明文化した結果、最初は12になりました。

その12の価値観が、事業拡大と組織の変革を経て現在の「6つ」に集約されていったのです。

6Valuesは、会社のホームページに載せるだけの耳障りのいい言葉ではなく、

明確に「日々の行動指針」であり、人事においては「評価基準」となる具体的なものです。

また、こんな人と一緒に働きたい、という「採用基準」を言語化したものでもあります。

- この6Valuesにした背景
- 理想と現実のギャップ
- 各部門で具体的にどう行動すべきなのか

これらをもっと身近にわかりやすく理解してもらうことで、会社の目指す組織や、どのような行動を評価したいと考えているか、皆さんに知ってもらうことを期待しています。

まだまだ理想は遠いですが、この6Valuesに共感し実践する人材が集まれば、ベルフェイスは間違いなく世界にインパクトを出せるはずです。共に成長していきましょう。

代表取締役CEO 中島 一明

目次

Contents

■ ベルフェイスのカルチャー	<i>Culture of bellFace</i>	01
■ カルチャーの基盤となるもの	<i>Vision, Mission, Values</i>	03
■ ベルフェイスのビジョン	<i>Vision</i>	04
■ ベルフェイスのミッション	<i>Mission</i>	05
■ ベルフェイスの6つのバリュー	<i>6Values</i>	06
■ 01-For Customer	顧客視点で考え抜いて決断する	07
■ 02-Focus	的を絞って一点突破	09
■ 03-Think Different	その手があった!! を捻り出す	11
■ 04-High Speed	スピードで勝ち切る	13
■ 05-Be Honest	誠実さは最強の才能	15
■ 06-For Friends	チームへの貢献惜しみなく!!	17
■ さいごに	<i>Conclusion</i>	19

カルチャーの基盤となるもの

Vision, Mission, 6Values

Vision、Mission、6Valuesは、ベルフェイスが進むべき方向性を内外に指し示し、カルチャーの基盤をかたちづくるものです。

私たちはVision、Mission、6Valuesの関係性を右の図のように考えています。

「6Values」は、日々体现すべき行動基準。「Mission」は、私たちが社会に対して果たすべき使命。

「Vision」は私たちが目指す理想の姿です。

そして同時に、それを実践することは市場に対して強力なインパクトとなります。

社会に必要とされるプロダクトを生み出すのは「組織」であり、その組織は一人ひとりの意思決定と行動によりつくられるのです。

社会に対して

市場に対して

目指す理想の姿 ←

→ バリュープロポジション

Vision

使命・存在意義 ←

→ イノベーション

Mission

行動基準・価値観 ←

→ 競争優位性

6Values

Vision

ベルフェイスのビジョン

**世界数十カ国で
新たなビジネスを生み出す
セールスプラットフォームをつくる**

ベルフェイスが提供する価値は、単なるコミュニケーションツールに留まりません。それらのツールとセールスイネーブルメント機能をカスタマーが利用し、他社サービスとも連携することで「セールスプラットフォーム」を構築、そこから新たなビジネスが生み出される世界を実現していきます。その価値は国内にとどまることなく、グローバルを見据えています。

ベルフェイスはこれまでなかった革新的なセールスプラットフォームを世界に提供し、新しい価値を創出していきます。

Mission

ベルフェイスのミッション

テクノロジーとデータで 営業の未来を創造する

30年前のマスメディアを中心としたマーケティングは、AmazonやFacebookなどグローバルなIT企業にリプレイスされました。しかし「セールス」という領域は、未だに膨大な非効率と属人的なブラックボックスが存在しています。コロナによりリモートワーク・リモート営業が普及したことは大きな変化ですが、国内のSales Techはまだまだ黎明期。“ラストワンマイル”のセールス領域をテクノロジーでイノベーションし、カスタマー(企業)に新たなビジネス機会をもたらすこと。それがベルフェイスのミッションです。

6Values

ベルフェイスの6つのバリュー

01 — For Customer 顧客視点で考え抜いて決断する

02 — Focus 的を絞って一点突破

03 — Think Different その手があった!! を捻り出す

04 — High Speed スピードで勝ち切る

05 — Be Honest 誠実さは最強の才能

06 — For Friends チームへの貢献惜しみなく!!

6Values

01-For Customer

顧客視点で考え抜いて決断する

企業は顧客（カスタマー）に選ばれ、価値を提供し、対価を得て社会に存在することができます。
そのため、意思決定のあらゆる局面で「顧客にとってベストは何か？」という視点を最優先すべきです。
営業やCSなどの顧客部門はもちろん、開発、管理、人事などの非顧客部門も顧客の立場で考え抜き、
組織よりも顧客を優先し、自身の業務を通じて顧客に貢献し続けます。

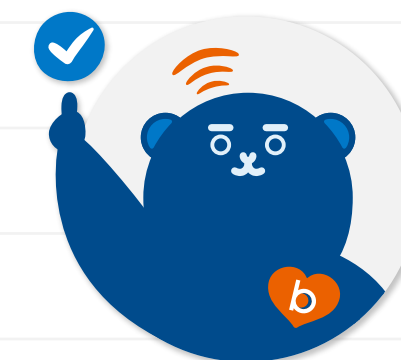
Why This Value?



会社の存在理由

全部門、全社員が
持つべき視点

How to Do It?



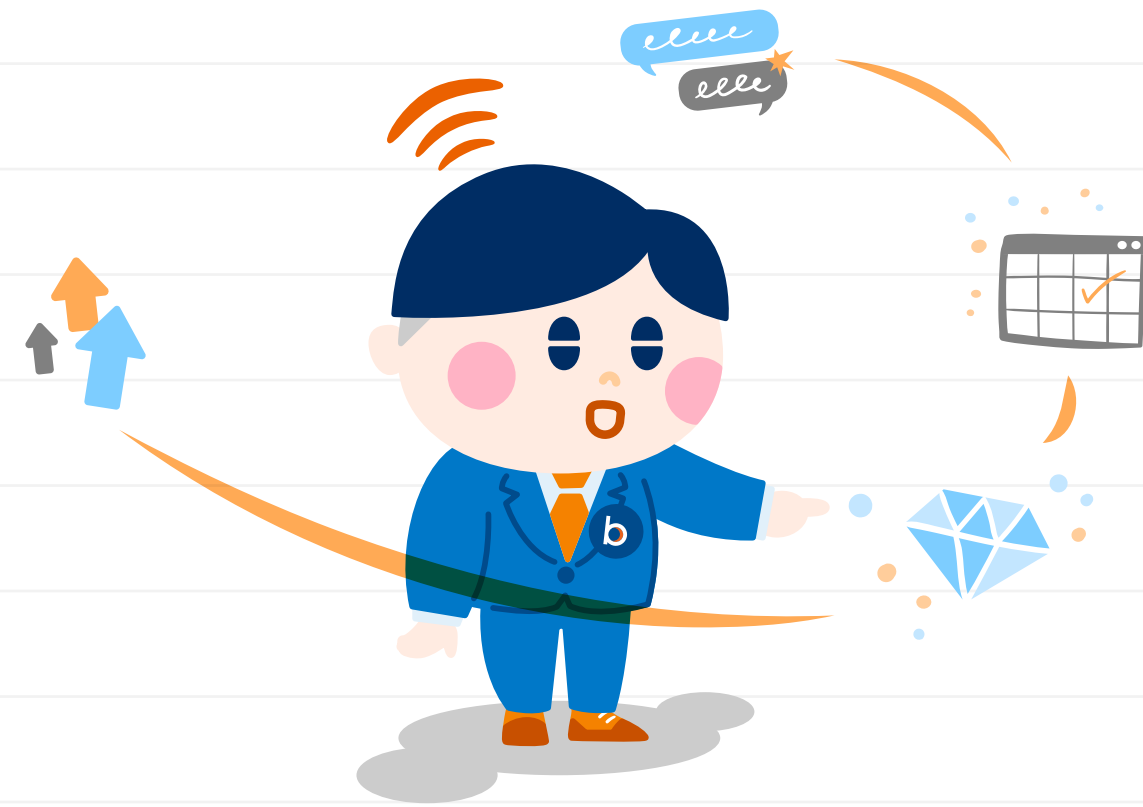
徹底してカスタマーと向き合い、
カスタマーが求めるサービスを提供し、
カスタマーの成功と満足のために
あらゆる体験を改善し続けます。

6Values

01-For Customer

顧客視点で考え抜いて決断する

Do



自分の業務がどのように顧客に
繋がっているのかを意識する

Don't



タスクをこなすことが目的になり、
顧客を無視している

6Values

02-Focus

的を絞って一点突破

集中こそ唯一の戦略です。

資金も人員も100倍の大企業に打ち勝つには、勝負するマーケットを十分に絞り、その一点にあらゆるリソースを投下して短期間でNo.1になるしかありません。

個人やチームにおいても集中は最上の戦術です。

目標達成へのレバレッジポイントを見極め、その一点にエネルギーを集中することで最大の成果をあげるのです。

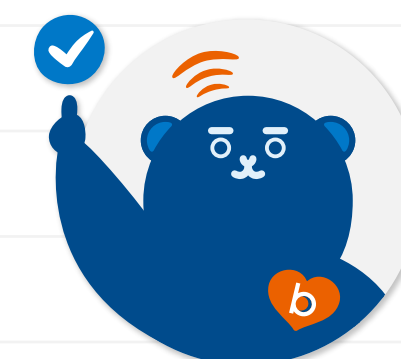
Why This Value?



ベルフェイスの基本戦略

日々の行動指針

How to Do It?



目標達成に最も影響するシンプルな「一点」を見極め、そこに全リソースを集中させ、最短距離で成果をあげます。

6Values

02-FOCUS

的を絞って一点突破

Do

今自分がすべき集中するポイントを
明確にする

Don't

やるべきことの優先順位が
付けられておらず分散している

6Values

03-Think Different

その手があった!! を捻り出す

私たちは絶えず「革新的な第3の選択肢」を生み出します。

「どうすれば10倍の結果を出せるか?」「より効率的に行う方法はないか?」

「ゼロまたは1/10の予算や期間で達成する方法は?」「全く違うアプローチで目標を達成できないか?」

最小限のリソースで最大限の効果を生み出すために固定観念を打ち破り、

力の限り「その手があった!!」を捻り出します。

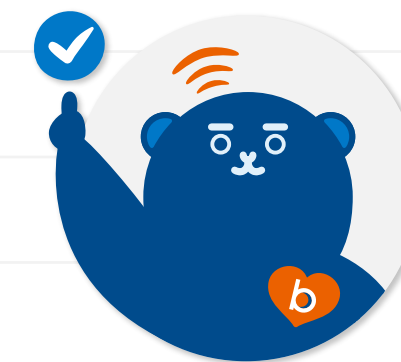
Why This Value?



継続した目標達成

最小リソースで
最大成果

How to Do It?



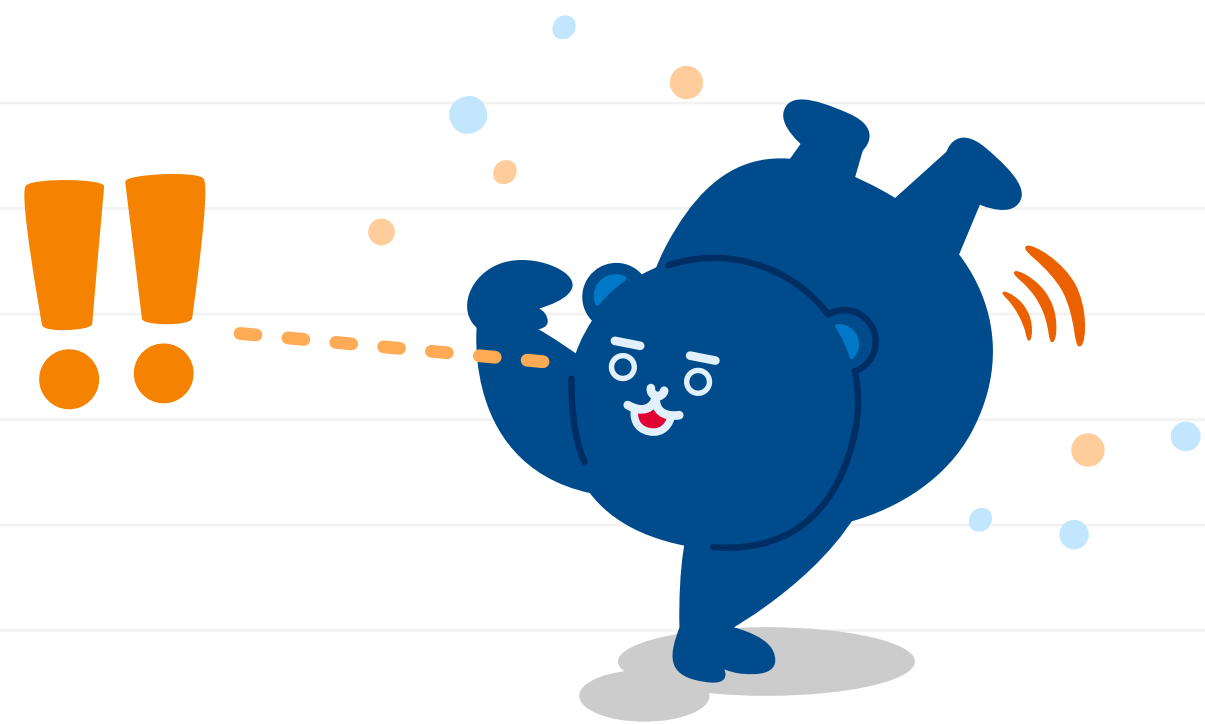
継続して目標を達成するために、
私たちは常に現状のやり方を疑い、
物事を違った角度から思考します。
最小のリソースで最大の成果を得る
“Think different”を捻り出し、
チームに提案します。

6Values

03-Think Different

その手があった!! を捻り出す

Do



成果を最大化するために
今より良くなる方法を様々な視点で考える

Don't



今のやり方を疑わず
さらに良くするための思考をしない

6Values

04-High Speed

スピードで勝ち切る

ベンチャーにとってスピードは最大の武器、競争力の源です。

仮に他の全てが完璧で、素晴らしい計画があったとしても、スピードが遅ければ何の価値もありません。

スピードの追求と執着が計画達成の確率を高め、勝利の扉を開くのです。

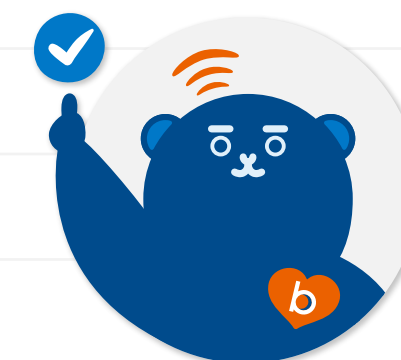
Why This Value?



競争力の源

価値の創出

How to Do It?



私たちは、スピードこそが最大の武器であり、競争優位性であることを理解し、1ヶ月でも、1日でも、1時間でも早く行動にうつします。

6Values

04-High Speed

スピードで勝ち切る

Do



できることは、後ろ倒しにせず、
可能な限りすぐに行動に移す

Don't



自らの都合を優先し、
スピードを意識していない

6Values

05-Be Honest

誠実さは最強の才能

私たちは何よりも誠実さを重視します。

相手の立場に関わらず敬意をもって接し、オープンマインドでフィードバックを求め、積極的に行動を変革します。同時に、相手のために率直にフィードバックすることも躊躇いません。

納得できないこと、理解できないことがあれば摩擦を恐れず異議を唱え、質問し、

妥協せずに議論を尽くします。

そして、いざ決定が下されたらコミットして取り組みます。

誠実さはあらゆるスキルの土台となる「才能」なのです。

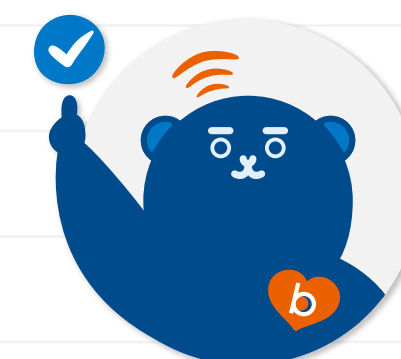
Why This Value?



当事者意識

誠実な議論とコミット

How to Do It?



私たちは常に誠実さを持ち、

他責にはせず「自分にできることは何か」を最優先に考えます。

そして些細なことでも摩擦を恐れず

妥協せずに議論を尽くし、いざ決定が

なされたら全面的にコミットして取り組みます。

6Values

05-Be Honest

誠実さは最強の才能

Do



「自分にできることは何だろう」と
主体的に思考・行動する

Don't



他人や環境のせいにし
アイデアがなく評論家になってしまう

6Values

06-For Friends

チームへの貢献惜しみなく!!

私たちは、助けを求めている仲間に手を差し伸べます。

相手が置かれている状況を理解し、チーム内はもちろん他部門であってもフォローします。

そして、役職に関係なくチームのために行動します。

また、優れた人材を自らリクルーティングすることでチームに貢献します。

私たちは決して「それは私の仕事ではありません」と口にしません。

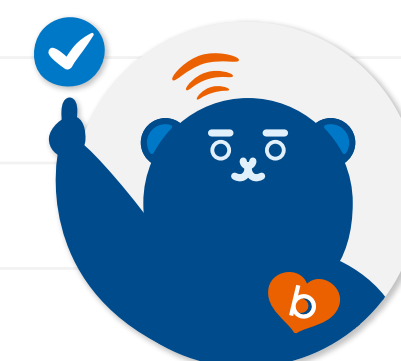
Why This Value?



チームビルディング

組織の拡大

How to Do It?



チームのパフォーマンスを高めるために
必要なことを自ら考え、
主体的に取り組めます。
また、「困ったときはお互い様」の
意識のもと、部門を超えて助け合い、
感謝を伝え合います。

6Values
06-For Friends
チームへの貢献惜しみなく!!

Do



チームの成功のために行動し
周りに感謝する

Don't



自分の成果だけに集中し
組織の課題に向き合わない

さいごに

Conclusion



人生の中で「働く」というのは半分近くの時間をしめるものです。

そんな「働く」ということを、ベルフェイスはより楽しいことにしたいと思っています。

ヒトが一番輝く時、または成果を出す時、それはなにかに夢中になっている時であり、のめり込んでいる時であると言われてています。

ベルフェイスが重要にしている6Values、この6Valuesを皆さん全員が体現している環境は、これ以上ないくらい「働く」ことに夢中になれる環境です。

一緒にベルフェイスで「働く」ことに夢中になりましょう、楽しみましょう。そして、それを他の人に共有できる環境を、一緒につくっていきましょう。



Thank you.